



Medical Corporation LYRE
Mizoguchi Hospital
医療法人社団リラ

平成28年度 溝口病院 業務年報

Human
rights

[人 権]

Trust

[信 頼]

Safety

[安 全]

地域に必要とされ信頼される病院を目指します。
患者様の安全と人権を守ります。
患者様の今だけではなく、未来をも考えます。

溝口病院基本理念

- 私たちは地域に必要とされ信頼される病院を目指します。
- 私たちは患者様の安全と人権を守ります。
- 私たちは日々医療技術の研鑽に努めます。
- 私たちは障害のある方へのいわれなき偏見と戦います。
- 私たちは患者様の今だけでなく、未来をも考えます。
- 私たちは積極的な情報開示に努めます。

平成28年度所感



本年度は昨年度から始まった地域医療構想が深化していく年であった。全県での地域医療構想が各地域の地域医療調整会議となり地域医療計画が策定作業部会に移り、より地域での具体的な問題を話し合う会議となっている。

これと同時に地域包括ケアシステムも検討されることとなり医療と介護の一体化した計画が策定される事になる。また地域包括ケアシステムには高齢者だけではなく障害者も含むことになり地方自治体はその対策に大わらわである。こう次々に国から政策が出されると地方自治体はその対応に大変な思いをしているだろうと思われる。

これら一連の会議の流れをみていると、国が社会保障費とくに医療費と介護費用の伸びをいかに抑えるかに苦心しているのが分かる。医療費に言えば、できるだけ急性期のみを入院として退院後は家庭に戻り在宅医療や在宅看護に任せるという事である。これは一般科の事であるが今後精神科も他人事ではない。近い将来精神科も入院は急性期・回復期のみとなり、重度かつ慢性（この定義が問題ではあるが）の症例以外は1年以内に退院させ、在宅あるいは施設での医療・介護支援となるであろう。

しかし、これには大きな問題がある。統計によると2040年に日本の労働人口は2015年と比べ25%も減少するのである。今でも地方は若年層の減少により医療・介護に携わる人材を確保するのに苦勞している。今後増え続けていく在宅医療・在宅介護の必要な人を支える人材を確保するのはさらに至難の業になると思われる。

平成30年には診療報酬と介護報酬の同時改正が待っている。おそらく医療費は下げられると思うが、この1年の中医協の動きを注意深く見守っていききたい。

理事長 溝口明範

目 次

I	概要(概況)	
1	沿革	1
2	施設の概要	3
3	会議及び委員会規定	5
4	組織図	6
5	職員構成	6
II	事業状況	
1	外来患者状況	7
2	入院患者状況	9
3	精神科救急対応状況	11
4	認知症疾患医療センター状況	13
III	各部門	
1	医 局	14
2	看 護 部	16
	外 来	18
	1 病棟	19
	2 病棟	20
	3 病棟	22
	4 病棟	23
	看護部教育	25
3	社会復帰部	26
	医療福祉科	26
	デイケアセンター	31
	入院作業療法	35
	医療心理科	40
	認知症疾患医療センター	46
4	薬 局	55
5	栄 養 課	58
6	検 査 室	71
7	医療安全管理室	72
8	事 務 部	73
9	施 設 管 理	75
IV	地域貢献活動	
	静岡市支援センター なごやか	76
	特定相談支援事業所 リライフ	83
	訪問看護ステーション スマイルリラ	85
	外部団体役職及び協力	90
V	研修等実績	
	外部研修会等参加者	94
	編集後記	97

I 概要 (概要)

1 沿革

昭和 38 年 10 月	第二駿府病院を開設、許可病床数 50 床	開設者	溝口正	管理者	溝口正美
昭和 39 年 2 月	許可病床数 100 床に増床				
昭和 39 年 6 月	開設者、管理者ともに溝口正美就任				
昭和 39 年 7 月	許可病床数 200 床に増床				
昭和 40 年 8 月	許可病床数 290 床に増床				
昭和 57 年 6 月	耐震改築工事を行い、許可病床数 299 床に増床				
昭和 60 年 1 月	溝口病院へ名称変更				
平成 5 年 12 月	特別管理給食加算承認				
平成 6 年 1 月	結核・精神I類承認				
平成 6 年 9 月	精神科作業療法届出受理				
平成 7 年 2 月	デイケアセンター建設				
平成 7 年 4 月	精神科デイケア(小規模)届出受理				
平成 7 年 4 月	静岡県精神科救急医療体制に輪番制で参加				
平成 7 年 9 月	精神科デイケア(大規模)届出受理				
平成 8 年 4 月	新看護 5 : 1(B)加算、13 : 1 看補届出受理				
平成 8 年 5 月	院内感染防止対策届出受理				
平成 8 年 6 月	溝口正美逝去により、開設者、管理者ともに溝口明範就任				
平成 11 年 4 月	法人化し、開設者は医療法人社団リラ。理事長、管理者ともに溝口明範就任				
平成 12 年 4 月	精神病棟入院基本料 6、10 : 1 看補届出受理				
平成 12 年 7 月	既存管理棟の一部を改修し、デイケアルームの使用許可承認を受け、 既存デイケアセンターを解体				
平成 12 年 8 月	医療施設近代化施設整備事業による新築工事着工				
平成 13 年 6 月	新築病棟竣工(1 期工事分)使用許可承認(239 床)				
平成 13 年 7 月	精神病棟入院基本料 5、10 : 1 看補届出受理				
平成 13 年 8 月	精神病棟入院基本料 4、10 : 1 看補(120 床)、精神療養病棟入院料 1(119 床)届出受理				
平成 13 年 8 月	既存病棟の解体工事が終了し、外来・管理部門工事着工				
平成 14 年 4 月	外来・管理部門工事竣工(2 期工事分)使用許可承認				
平成 14 年 4 月	応急入院指定病院に指定				
平成 14 年 6 月	既存管理棟を改修し、社会復帰センターとして使用許可承認				
平成 14 年 10 月	医療安全管理体制実施、褥瘡対策体制整備の届出受理				
平成 15 年 9 月	医師臨床研修病院に指定				
平成 15 年 10 月	6 : 1 看補(120 床)届出受理				
平成 16 年 4 月	静岡県精神科救急医療対策事業の精神科救急医療施設(輪番制)に指定				
平成 16 年 4 月	医療保護入院等診療料届出受理				
平成 16 年 8 月	精神科応急入院施設管理加算届出受理				
平成 17 年 3 月	精神科訪問看護開始				

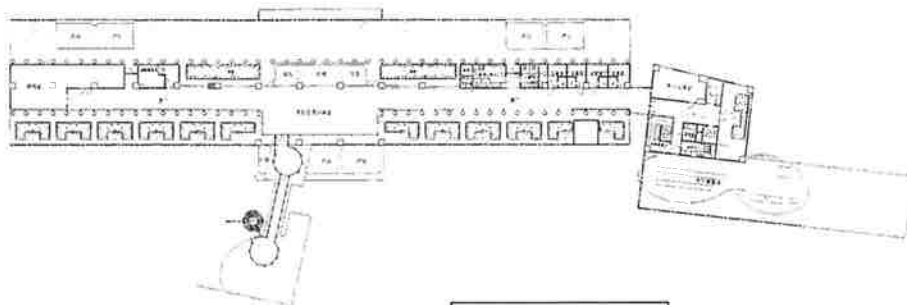
- 平成 17 年 4 月 政令市移行に伴い、静岡市指定病院に指定
- 平成 17 年 4 月 政令市移行に伴い、静岡市応急指定病院に指定
- 平成 17 年 4 月 電子カルテ・オーダーリングシステム稼動
- 平成 17 年 6 月 医療法人社団リラが静岡市支援センターなごやかの指定管理者となる
- 平成 17 年 7 月 医療観察法指定通院医療機関に指定
- 平成 17 年 9 月 通院対象者通院医学管理料届出受理
- 平成 17 年 9 月 医療観察精神科デイケア(大規模)届出受理
- 平成 18 年 1 月 日本医療機能評価機構認定病院に認定
- 平成 18 年 4 月 日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設に認定
- 平成 18 年 4 月 18 対 1 精神病棟入院基本料(120 床)届出受理
- 平成 18 年 4 月 精神科ショート・ケア(大規模)届出受理
- 平成 19 年 3 月 指定自立支援医療機関(精神通院医療)に指定
- 平成 19 年 7 月 レセプト・オンライン請求開始
- 平成 20 年 4 月 医療観察精神科ショート・ケア(大規模)届出受理
- 平成 20 年 7 月 15 対 1 精神病棟入院基本料・看護補助加算 1(60 床)届出受理、
精神療養病棟入料(179 床)届出受理
- 平成 23 年 4 月 もの忘れ外来(認知症専門外来)を開設
- 平成 23 年 6 月 認知症専門診断管理料届出受理
- 平成 23 年 11 月 精神科身体合併症管理加算届出受理
- 平成 25 年 2 月 CT撮影及びMRI撮影届出受理
- 平成 25 年 6 月 静岡県次世代育成支援企業(こうのとりカンパニー)に認定
- 平成 25 年 12 月 精神科急性期治療病棟入院料 2(60 床)届出受理
- 平成 26 年 4 月 精神科急性期治療病棟入院料 1(60 床)届出受理
- 平成 26 年 11 月 精神科急性期治療病棟入院料 1 医師配置加算届出受理
- 平成 26 年 11 月 特定相談支援事業所リライフを開設
- 平成 26 年 12 月 精神科急性期治療病棟を 58 床に減床
精神療養病棟を 178 床に減床
- 平成 27 年 10 月 静岡市より認知症疾患医療センターに指定
- 平成 28 年 4 月 訪問看護ステーションスマイルリラを開設

2 施設の概要

名 称	医療法人社団リラ 溝口病院
創立年月	昭和 38 年 10 月
法人化年月	平成 11 年 4 月
理 事 長	溝口明範
病 院 長	溝口明範
住 所	〒 420-0813 静岡県静岡市葵区長沼 647 番地
電 話	054 - 261 - 3476
F A X	054 - 261 - 0177
U R L	http://www.lyremizoguchi.com
E - m a i l	lyre@par.odn.ne.jp
診療科目	精神科・神経科
敷地面積	8,065.75㎡
延床面積	11,661.25㎡
総病床数	236 床
病棟内訳	精神科急性期治療病棟入院料 1 58 床 精神療養病棟入院料 60 床 +59 床 +59 床



配置図及び1階平面図



5階平面図



4階平面図



3階平面図



2階平面図

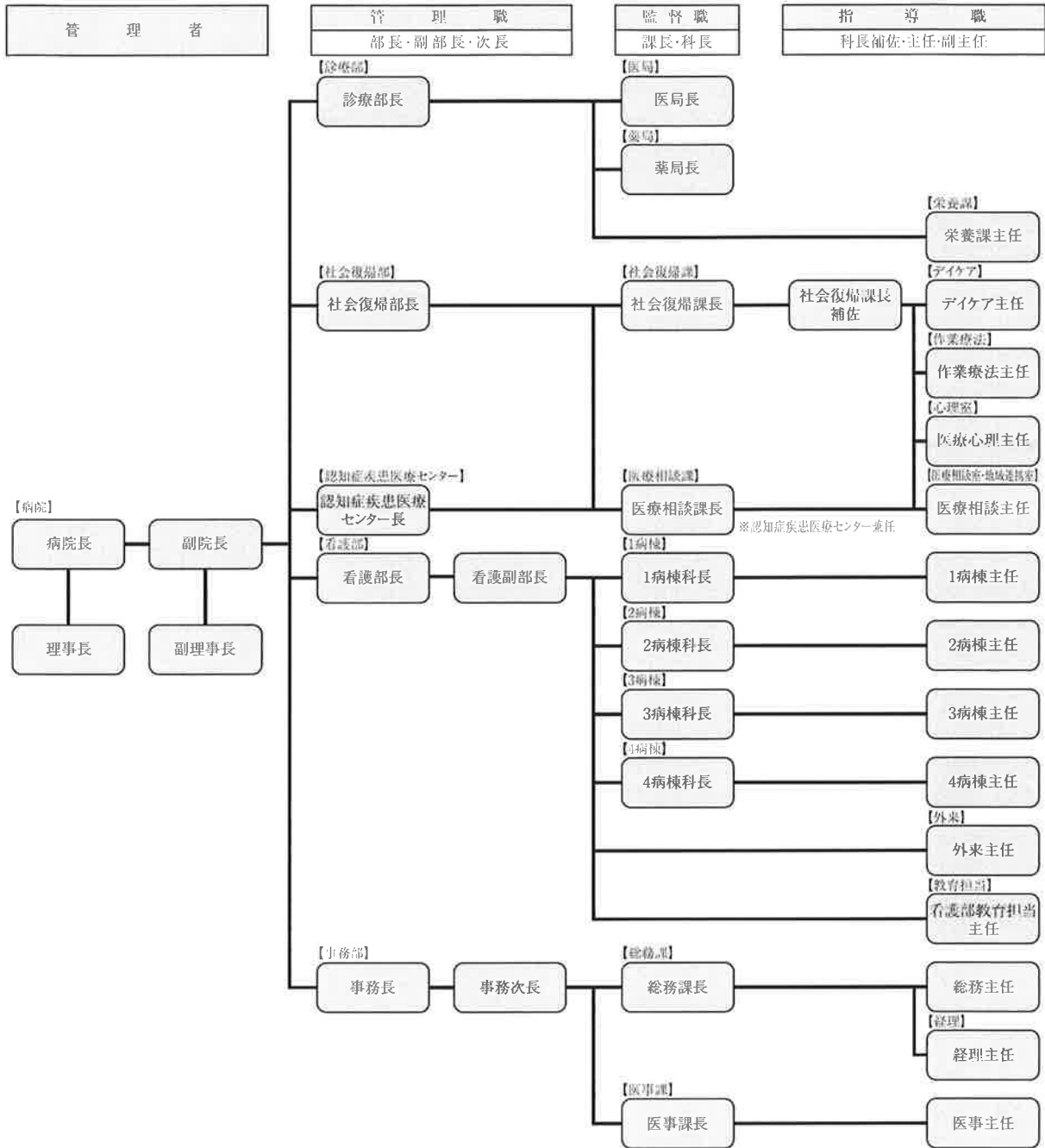
3 会議及び委員会規定

[目的]

1. 幹部会議では、溝口病院の理念、基本方針等を話し合い、決定事項を各委員会に報告する。
2. 委員会では、報告事項を具体的に協議し、決定する。
3. 連絡会議等では、委員会での決定事項を各委員が部署の全職員に報告する。更に各委員は部署の職員の提案、意見等を聞き委員会に報告する。
4. 以上をもって、病院長の考えが職員の一人一人に伝わり、職員の意見もまた病院長に伝わり、病院機能の活性化に結びつくことを目的とする。

会議名	会議の趣旨並びに内容
幹部会議	1. 病院の管理運営にかかる基本方針に関する事。 2. 事業計画に関する事。 3. 予算及び決算に関する事。
医療安全管理対策委員会	1. 医療事故防止のための体制等の整備に関する事。 2. 事故報告及びヒヤリハット報告の分析と再発防止に関する事。 3. 安全管理に対する教育啓蒙と指導に関する事。
院内感染対策委員会	1. 院内感染が発生した場合の報告および対応に関する事。 2. 感染症にかかる情報の収集に関する事。
褥瘡対策委員会	1. 褥瘡及び合併する感染予防対策の確立に関する事。 2. 褥瘡予防にかかる情報の収集に関する事。
薬事委員会	1. 薬剤の管理体制に関する事。 2. 後発品薬剤の導入検討及び薬剤使用状況に関する事。 3. 新規購入薬品並びに停止薬品の検討に関する事。
人権及び倫理に関する委員会	1. 患者様の人権を尊重するための対策を図る。また、職員の倫理について、指導・監督・教育を行う。
行動制限最小化委員会	1. 患者様の隔離・拘束等制限の適切な運用に関する事。
事後審査委員会	1. 特定医師が行った制限や入院の妥当性を検証する。
衛生委員会	1. 労働者の健康障害の防止及び健康の保持増進に関する事。
栄養改善委員会	1. 食事療養業務の企画、運営及び実施に関する事。 2. 栄養食事指導並びに嗜好調査に関する事。
サービス改善委員会	1. ユーザー様からの苦情及び提案等にかかる対応に関する事。
教育研修委員会	1. 職員の資質の向上にかかる教育及び研修に関する事。 2. 実習生の受入及び教育に関する事。
災害対策委員会	1. 防災訓練に伴う年度計画及び安全対策（設備点検、避難訓練、通報等訓練）に関する事。
入退院対策委員会	1. 入退院の病床管理、病棟移動並びに病床稼働率の安定化に関する事。
診療会議	1. 診療にかかる医師、看護師及びコメディカルの連絡調整に関する事。
医局会議	1. 診療の責任体制の確立に関する事。 2. 診療内容の評価にかかる検討に関する事。 3. 診療情報の管理に関する事。
看護科長主任会議	1. 看護部門組織運営の適正化に関する事。 2. 看護ケアの提供に関する事。 3. 看護職員の教育研修に関する事。
記録委員会	1. 看護部におけるカルテ等の記載方法等についての検討、周知。
業務委員会	1. 看護業務の見直し及び統一、マニュアル改訂等に関する事。
指導者会議	1. 実習指導者間の連絡、スキルアップ研修等に関する事。
看護助手会議	1. マニュアルの見直し、病棟間の業務内容統一及び申し合わせ等に関する事。
病棟連絡会議	1. 看護職員の技術の向上及び能力再開発に関する事。 2. 評価基準の作成及び文献等報告書等の紹介に関する事。
社会復帰課長主任会議	1. 社会復帰部組織運営の適正化に関する事。 2. 社会復帰のための支援やリハビリに関する事。 3. 社会復帰職員の教育研修に関する事。
社会復帰部連絡会議	1. 各所属の業務に関する事。 2. 多職種連携に関する事。 3. 利用者の評価に関する事。
広報委員会	1. 業務年報・院内紙等により院内情報を共有し、内外に対し情報を積極的に配信する。
事務部連絡会議	1. 事業計画及び予算執行に関する事。 2. 人事・労務管理に関する事。 3. 医事業務に関する事。

4 組織図



5 職員構成

平成 29 年 3 月末現在

職 種	常 勤	非常勤	計	職 種	常 勤	非常勤	計
医 師	10		10	精神保健福祉士等	8	1	9
薬 剤 師	3	1	4	臨床心理技術者	5	3	8
看 護 師	34	8	42	作 業 療 法 士	7	1	8
准 看 護 師	15	6	21	事 務 職 員	16	0	16
看 護 助 手	41	2	43	そ の 他	2	2	4
管 理 栄 養 士	2		2				
栄 養 士			0	合 計	143	24	167